

様

担当医

担当看護師

大腸切除クリニカルパス
王子総合病院 外科 2020.6

	入院日 /	手術前日 /	手術当日～手術前～ /	～手術後～	手術後1日目 /	手術後2日目～ /
治療・処置		☆12時にコップ1杯分の下剤を内服します。	☆(:)洗腸をします。 ☆(:)持参薬を内服します。 ☆(:)ストッキングを着用します。 ☆(:)手術室へ行きます。	☆手術日はベッド上安静です。 ☆術後は点滴、尿管が挿入されます。 ☆背中から痛み止めの点滴をします。 ※痛みが落ち着かない場合は看護師へ知らせてください。 ☆術後酸素マスクを装着します。 ☆お腹に3～4本管が挿入されます。 ☆モニターが装着されます。	☆9:00 外科医師の回診があります。 ※回診までベッド上安静です。 ※回診は毎日あります。 ☆回診時モニターがは外れます。	☆尿管は回復の状況により抜きます。 ☆抜糸は一週間前後が目安です。
検査				☆X線撮影があります。(病室で)	☆採血があります。	☆定期的に採血があります。
日常生活	☆普段通りの生活が出来ます。 ※食事に関してアレルギーがあれば看護師に伝えて下さい。 ☆入院中は禁煙して下さい！！ ～喫煙することは、全身麻酔の影響で肺炎を起こすリスクを高くします～	☆手術に向けて体を清潔にします。 ①お臍の清拭 ②シャワー浴 不可能な場合は全身清拭 ☆昼食から絶食です。 (水・お茶・スポーツドリンク以外の物は飲食しないで下さい) ※絶食開始と共に点滴開始します。	☆(:)以降は絶食です。 ※麻酔科医師の診察後に時間が決定します。 ☆人工肛門造設の患者様 皮膚排泄認定看護師から詳しい説明があります。	☆医師の指示があるまで絶食です。	☆回診後に看護師が清拭、寝衣交換をします。(隔日で施行します。) ☆看護師と一緒に初回歩行します。 問題なく歩けたら弾性ストッキングを脱ぎます。 ※手術後、早い段階で体を動かすことは合併症の予防に繋がります	☆お腹の管が抜けた翌日からシャワー浴が可能になります。 ☆食事開始の目安 術後翌日～ 水分摂取可 術後3日目～ 5分粥 術後4日目～ 全粥 術後5日目～ 常食
	患者様・御家族への説明	☆(/)、(:)～ 執刀医からの説明があります。 ※説明後に手術承諾書、手術説明書 特定生物由来同意書を渡しますのでお名前、ご住所記載後は担当看護師へ渡して下さい。 ☆入院の準備 ・洗面道具 (洗面器・歯ブラシ・コップ・石けん) ・食事用具 (はし・スプーン) ・日用品 (ティッシュ・タオル・下着) ・はき慣れた靴	☆麻酔科医師の診察があります。 ※午前中でお呼びしますので、病室でお待ち下さい。 麻酔承諾書・麻酔説明書渡しますので、お名前、ご住所記入後は担当看護師へ渡して下さい。	☆患者様へ 手術室入室15分前に担当看護師がお部屋へ伺います。それまでに、眼鏡・コンタクトレンズ・義歯アクセサリー・ウィッグなど、身につけている物はすべて外しておいて下さい。また、手術前日に入浴後は整髪料やボディクリームは塗布しないで下さい。 ☆御家族の方へ 患者様が手術室に入室するまでに来院して下さい。また術後は、執刀医から説明がありますので、病室またはデイルームでお待ちください。 病棟を離れる際は担当看護師へ伝えて下さい。 患者様の貴重品の管理は御家族でお願いします。	☆何かあればすぐにNsコールで知らせて下さい。	☆人工肛門造設された患者様へ 人工肛門の管理をご自身で行えるよう看護師と共に練習していきます。

※この入院計画表は、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、患者様に応じて、内容を変更する事があります。その時はお知らせしますのでご了承下さい。